

「車いす操作スキル講習会」実施要項

1. 目的 車いす操作スキルの習得は、日常生活におけるバリアの克服だけではなく、車いすに対するイメージの改善や成功体験として自信の獲得する機会ともなるため、車いすユーザーの QOL 向上につながります。しかし、車いすユーザーが操作スキルを学ぶ機会はほとんどありません。それだけではなく、医療従事者（PT・OT）や学校教員など車いすユーザーに関わる専門職の教育課程でも操作スキルや指導法を学ぶ機会がほとんどありません。本講習会は、アクティブな車いすの操作スキル及び指導法に関する専門的な知識を習得し、車いすユーザーの社会参加促進に寄与することを目的として実施します。

※本講習会はサントリーホールディングス株式会社のパラスポーツ支援事業である「チャレンジド・スポーツプロジェクト」の一環として実施します。

※本講習会に参加した方には、車いすインストラクター資格（準初級）を発行します。

2. 実施概要

(1) 日程：令和 8 年 9 月 12 日（土）9 時～16 時/9 月 13 日（日）9 時～16 時

(2) 会場：株式会社幸和義肢研究所/つくばインクルーシブパーク

〒305-0845 茨城県つくば市大白碓 341-1

つくばエクスプレス万博記念公園駅より 1.8 km（車で約 3 分）

※つくばインクルーシブパークは幸和義肢研究所敷地内にある車いす専用の練習コースです



施設紹介動画へのリンク

(3) 内容：基礎的な車いす操作スキル及び指導法の習得

(4) 対象：学生・理学療法士・作業療法士・学校教員・パラスポーツ関係者・車いすユーザーなど

(5) 定員：24 名（先着順・応募多数の場合は大学生の参加を優先します）

(6) 参加費：無料

(7) 主催：一般社団法人日本車いすインストラクター協会

(8) 共催：サントリーホールディングス株式会社

(9) 後援：つくば市

(10) 講師紹介

講師①：**一般社団法人日本車いすインストラクター協会 代表理事 橋本 大佑**

紹介：筑波大学で特別支援教育を学んだ後、渡独。日系企業に勤めながら車いすスポーツを通じた障害児・者への導入指導方法について学ぶ。2009 年に日本に帰国後、スポーツを通じた障害児・者の社会参加促進に取り組む。2018 年より現職。国内外で車いすインストラクター養成事業を実施。

講師②：**株式会社幸和義肢研究所 製造部 車いす座位保持課 係長 寒郡 雄大**

紹介：幸和義肢研究所は、1921 年の創業以来、高齢者・障害者の生活品質向上のために、義肢・装具、車いす、座位保持装置等の製作、補聴器等福祉機器の販売、障害者就労支援事業に取り組んでいるトータルサポート企業。講師は製造部車いす座位保持課で車いす販売・加工・修理及び座位保持・製作・加工・修理を担当。

講師③：**車いすインストラクター 高橋 成典（DET いばらき代表）**

紹介：2013 年 8 月脊椎ヘルニア（胸椎損傷）により受傷。受傷後、車椅子が障害者の象徴と捉えたら外出出来なくなり、3 年ほど自宅にて引きこもる。2017 年 5 月 橋本氏の講習に参加し車椅子スキルを学ぶ。その後、初級車椅子インストラクター取得し、車いす操作スキル講習にアシスタントとして活動。車椅子は自転車と考え、楽しんで乗ってもらえる様に学生達と接している

- (11) 本講習会で操作法/指導法を習得するスキル（□操作法及び指導法を習得/ ■操作法を習得）
- 前進(グリップ・姿勢・ストレッチ式ストローク法・スライディング式ストローク法)
- ブレーキ（姿勢・グリップ位置） □ターン 4 種（前進中のターン 1 種・静止状態からのターン 3 種）
- バック（姿勢・ストローク） □スタンプ（前輪を上げて下ろす操作スキル）
- 静止状態からの段差昇降（5cm） ■キャスター上げ（静止・前進・ターン・バック）
- 前進中の段差昇降（10 cm） □平地・悪路（砂利・芝生など）での介助 □段差での介助
- 階段介助（介助者 1 名/介助者 2～3 名）

3. 日程表

日程	時間	講座・内容
9/12 (土)	8:45～	開場・受付開始
	9:00～ 9:10	開講・オリエンテーション
	9:10～ 9:40	車いす操作スキル指導の意義
	9:40～11:00	車いす操作実習 I（前進・ブレーキ・前進中のターン・静止状態のターン） 車いす操作スキル（基礎）の習得
	11:10～12:00	車いす操作実習 II（静止状態のターン・ゲーム（縄跳び）・バック） 車いす操作スキル（基礎）の習得
	12:00～13:00	昼休み
	13:00～14:20	車いす操作実習 III（5 cmの段差昇降・キャスター上げ） 車いす操作スキル（応用）の習得
	14:30～15:20	車いす操作実習 IV（前進中の段差昇降・ゲーム） 車いす操作スキル（応用）の習得・車いすに乗って行うゲーム体験
	15:30～15:50	振り返り・感想共有
	15:50～16:00	質疑応答・2 日目のオリエンテーション
9/13 (日)	8:45～	開場・受付開始
	9:00～10:50	車いす指導法実習（前進・ブレーキ） 前進・ブレーキの指導体験を通して車いすの基本的な指導法を学ぶ
	11:00～12:00	車いす操作実習 V（片手での車いす操作スキル・スキルアップ） 応用的な車いす操作スキルの習得・これまでに練習したスキルのブラッシュアップ
	12:00～13:00	昼休み
	13:00～13:40	車いす操作実習 VI（屋外での車いす実習） 屋外の教習コースなどを活用した実践的な車いす操作体験
	13:40～14:20	車いすに関する講座（各種オプション・簡易なメンテナンス）
	14:30～15:10	介助スキル（平地での介助・悪路での介助・階段介助）
	15:10～15:50	振り返り・感想共有
	15:50～16:00	閉講式（準初級インストラクター資格授与）

※雨天により屋外での車いす体験の時間を変更した場合はカリキュラムの順序を入れ替えて実施します。

4. 申し込み方法

Google フォームよりお申し込みください（右の QR コードからアクセスできます）

<https://forms.gle/XjJr923yXeDRfRZF9>

※締切：令和 8 年 9 月 9 日（水）



5. 講習会参加時の注意事項

- ・講習会参加時は動きやすい服装でご参加ください。※うち履きは必要ありません。
- ・会場から道路を挟んだ向かいにコンビニエンス ストア（セブンイレブン）があります。

6. アクセス

株式会社幸和義肢研究所（〒305-0845 茨城県つくば市大白裕341-1）

つくばエクスプレス万博記念公園より1.8 km（車で約3分）※幸和義肢研究所内の駐車場が利用可能です。

- ① 電車＋徒歩の場合 万博記念公園駅から徒歩約24分
- ② 電車＋タクシーの場合 万博記念公園駅からタクシー約1050円、約3分（タクシー会社により料金は変動いたします）
- ③ 車の場合 圏央道つくば中央インターから約5分、常磐道谷田部インターから約10分



7. 問い合わせ先

一般社団法人日本車いすインストラクター協会 事務局 担当：橋本

Tel:080-7883-4215

E-mail:contact@wcina.org

サントリー チャレンジド・スポーツプロジェクトについて

SUNTORY
**PASSION
FOR
CHALLENGE**



東北の被災地に、元気と希望をお届けしたい。

2014年、東北3県（岩手・宮城・福島）で、チャレンジド・スポーツの支援を始めました。たくさんの方々に参加していただき、その取り組みはさらに広がっています。

目標に向かって挑戦するアスリートやチームの応援をはじめ、被災地の学校や試合会場での競技体験、アスリートへのインタビューなど「PASSION FOR CHALLENGE」を合い言葉に、人と人のリアルな交流を大切にし、チャレンジド・スポーツの魅力を伝えていくプロジェクトです。